

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 三光産業株式会社
 コード番号 7922 URL <http://www.sankosangyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 遠藤 幹雄
 (氏名) 高橋 光弘

TEL 03-3403-8134

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	4,448	△3.2	△85	—	△51	—	△91	—
26年3月期第2四半期	4,595	△13.2	△22	—	52	—	38	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 △135百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 299百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第2四半期	△14.74	—
26年3月期第2四半期	6.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	11,409	8,547	73.1
26年3月期	11,088	8,725	76.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 8,341百万円 26年3月期 8,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	10,300	8.1	100	—	100	△6.5	50	△53.9	8.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	7,378,800 株	26年3月期	7,378,800 株
27年3月期2Q	1,185,700 株	26年3月期	1,185,700 株
27年3月期2Q	6,193,100 株	26年3月期2Q	6,193,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期連結手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による積極的な経済政策や日銀による金融緩和策を背景に円安・株高が進み、輸出関連企業を中心に企業収益の改善や設備投資の回復、雇用情勢の改善などにより景気は緩やかな回復基調が続いていますが、一方で消費税増税に伴う駆け込み需要の反動や円安による輸入コストの増加など、景気への影響が懸念されることから、先行きに不透明な状況となっております。

印刷業界におきましては、引き続き厳しい事業環境が続くものと予想され、より一層の経営の効率化や合理化等が求められる状況となっております。

このような状況のもと当社グループは、今期の重点施策として国内外における生産体制の再整備、タッチパネル関連ビジネスの強化等を掲げ、積極的な受注活動を展開しておりますが、海外展開においてローカルメーカーとのコスト競争激化などにより受注獲得には厳しい状況が続いており、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,448百万円(前年同期比96.8%)となりました。利益面におきましては、売上高及び売上総利益率の減少により85百万円の営業損失(前年同期は22百万円の営業損失)、経常損失は為替差益等の計上がありました51百万円(前年同期は52百万円の経常利益)、四半期純損失は日本国内の工場統廃合に伴う減損損失及び工場再編損の計上があり91百万円(前年同期は38百万円の四半期純利益)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 日本

国内市場は引き続き厳しい事業環境が続いておりますが、従来型の一般シール・ラベル等の受注確保及びスマートフォンやカーナビ向けのタッチパネル関連製品の受注活動を積極的に展開してまいりました。その結果、当第2四半期の売上高は2,840百万円(前年同期比90.9%)、セグメント利益は56百万円(前年同期比48.0%)となりました。なお、日本に所属する連結子会社は、三光プリンティング株式会社であります。

② 中国

日本国内の営業部門との連携を深め受注拡大を目指しており、特に昨年開設した蘇州営業所は燦光電子(深圳)有限公司からの応援を仰ぎ新規開拓に注力してまいりましたが、当第2四半期の売上高は1,319百万円(前年同期比104.6%)、セグメント損失は78百万円(前年同期は56百万円のセグメント損失)となりました。なお、中国に所属する連結子会社は、光華産業有限公司及び燦光電子(深圳)有限公司であります。

③ マレーシア

日本から営業・製造の両面で支援を行い、営業力強化と効率的な生産体制の向上を図り、業績回復に向けた活動を展開しておりますが、当第2四半期の売上高は289百万円(前年同期比139.0%)、セグメント損失は71百万円(前年同期は58百万円のセグメント損失)となりました。なお、マレーシアに所属する連結子会社は、サンコウサンギョウ(マレーシア)SDN. BHD. であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は11,409百万円となり、前連結会計年度末比321百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金は80百万円減少いたしました。製品、原材料等のたな卸資産が170百万円及び受取手形及び売掛金が253百万円増加したことによるものであります。

負債総額は2,861百万円となり、前連結会計年度末比499百万円増加いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金が546百万円増加し、未払法人税等が24百万円減少したことによるものであります。

また、純資産額は8,547百万円となり、前連結会計年度末比178百万円減少いたしました。主たる要因は、四半期純損失の計上及び配当金の支払等により利益剰余金が134百万円、その他の包括利益累計額が20百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は73.1%(前連結会計年度末は76.6%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、仕入債務の増加等の資金の増加要因によって、3,346百万円（前年同期比281百万円増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、仕入債務の増加額593百万円等の資金の増加要因はありましたが、税金等調整前四半期純損失91百万円、売上債権の増加額295百万円、たな卸資産の増加額187百万円等の資金の減少要因によって3百万円（前年同期は466百万円の資金の獲得）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は、有形固定資産の取得による支出32百万円等の資金の減少要因はありましたが、定期預金の払い戻しによる収入40百万円の資金の増加要因により、11百万円（前年同期は18百万円の資金の使用）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、主に親会社による配当金の支払額43百万円により45百万円（前年同期に同じ）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日公表いたしました平成27年3月期の通期業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,351,716	3,270,965
受取手形及び売掛金	2,546,324	2,799,705
有価証券	113,287	91,133
商品及び製品	523,248	668,427
仕掛品	200,709	164,553
原材料及び貯蔵品	194,583	256,551
その他	55,914	103,198
貸倒引当金	△547	△264
流動資産合計	6,985,238	7,354,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,000,468	2,971,851
減価償却累計額	△2,134,351	△2,161,663
建物及び構築物(純額)	866,117	810,187
機械装置及び運搬具	2,771,394	2,730,733
減価償却累計額	△2,271,820	△2,283,476
機械装置及び運搬具(純額)	499,574	447,256
工具、器具及び備品	186,955	208,566
減価償却累計額	△161,850	△165,684
工具、器具及び備品(純額)	25,105	42,882
土地	1,659,834	1,641,859
リース資産	17,055	17,055
減価償却累計額	△7,544	△9,250
リース資産(純額)	9,510	7,804
建設仮勘定	—	4,693
有形固定資産合計	3,060,141	2,954,683
無形固定資産		
ソフトウェア	9,519	8,312
無形固定資産合計	9,519	8,312
投資その他の資産		
その他	1,111,160	1,167,391
貸倒引当金	△77,929	△75,511
投資その他の資産合計	1,033,230	1,091,879
固定資産合計	4,102,890	4,054,876
資産合計	11,088,129	11,409,146

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,521,962	2,068,173
未払法人税等	40,253	16,052
賞与引当金	111,031	112,429
その他	240,020	203,163
流動負債合計	1,913,268	2,399,819
固定負債		
長期未払金	36,673	35,103
退職給付に係る負債	366,582	358,991
その他	45,624	67,811
固定負債合計	448,880	461,905
負債合計	2,362,149	2,861,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,750	1,850,750
資本剰余金	2,272,820	2,272,820
利益剰余金	5,337,899	5,203,201
自己株式	△1,013,792	△1,013,792
株主資本合計	8,447,676	8,312,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,060	105,750
為替換算調整勘定	△10,084	△77,343
その他の包括利益累計額合計	48,976	28,406
少数株主持分	229,326	206,036
純資産合計	8,725,980	8,547,421
負債純資産合計	11,088,129	11,409,146

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,595,320	4,448,688
売上原価	3,727,408	3,644,560
売上総利益	867,912	804,128
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	362,355	351,525
賞与引当金繰入額	67,320	70,990
退職給付費用	20,861	24,443
福利厚生費	75,313	77,529
その他	364,616	365,443
販売費及び一般管理費合計	890,465	889,932
営業損失(△)	△22,553	△85,804
営業外収益		
受取利息	3,224	2,228
受取配当金	5,498	6,826
貸倒引当金戻入額	30,265	2,336
為替差益	29,688	18,964
その他	7,802	5,215
営業外収益合計	76,480	35,572
営業外費用		
賃貸建物減価償却費	309	286
その他	772	1,441
営業外費用合計	1,081	1,727
経常利益又は経常損失(△)	52,844	△51,960
特別利益		
固定資産売却益	955	536
特別利益合計	955	536
特別損失		
固定資産処分損	148	23
減損損失	—	27,066
工場再編損	—	13,343
特別損失合計	148	40,432
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	53,651	△91,856
法人税、住民税及び事業税	27,990	12,669
法人税等調整額	490	7,311
法人税等合計	28,480	19,980
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	25,170	△111,836
少数株主損失(△)	△13,650	△20,490
四半期純利益又は四半期純損失(△)	38,821	△91,346

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	25,170	△111,836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,076	46,949
為替換算調整勘定	231,798	△70,319
その他の包括利益合計	273,874	△23,370
四半期包括利益	299,045	△135,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288,791	△111,916
少数株主に係る四半期包括利益	10,254	△23,290

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	53,651	△91,856
減価償却費	102,487	101,301
役員退職慰労未払金の増減額(△は減少)	—	△1,570
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,469	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△7,591
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,909	1,565
減損損失	—	27,066
工場再編損	—	13,343
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△30,265	△2,700
受取利息及び受取配当金	△8,723	△9,055
売上債権の増減額(△は増加)	199,684	△295,771
たな卸資産の増減額(△は増加)	△172,519	△187,426
その他の流動資産の増減額(△は増加)	26,526	△45,919
仕入債務の増減額(△は減少)	303,705	593,218
未払金の増減額(△は減少)	△43,264	△8,449
その他	23,807	△72,124
小計	468,530	14,030
利息及び配当金の受取額	9,101	9,757
法人税等の支払額	△11,129	△27,219
営業活動によるキャッシュ・フロー	466,501	△3,432
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	14,287	40,877
有形固定資産の取得による支出	△41,570	△32,447
投資有価証券の取得による支出	△5,857	△4,781
その他	14,565	7,351
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,575	11,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△43,351	△43,351
その他	△1,790	△1,790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,142	△45,142
現金及び現金同等物に係る換算差額	93,188	△23,645
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	495,971	△61,220
現金及び現金同等物の期首残高	2,569,097	3,407,538
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,065,069	3,346,318

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	マレーシア	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	3,125,752	1,261,636	207,931	4,595,320
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	851,178	53,303	7,444	911,926
計	3,976,931	1,314,939	215,376	5,507,247
セグメント利益又は損失(△)	118,423	△56,475	△58,310	3,636

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,636
セグメント間取引消去	△26,190
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△22,553

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	マレーシア	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	2,840,161	1,319,441	289,085	4,448,688
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,021,425	76,309	1,652	1,099,387
計	3,861,586	1,395,751	290,738	5,548,076
セグメント利益又は損失(△)	56,860	△78,760	△71,286	△93,186

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△93,186
セグメント間取引消去	7,382
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△85,804

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本セグメント」において、工場統廃合を決定した工場の土地・建物について減損損失27,066千円を特別損失に計上しております。